

◆ 安全・安心のまちをめざして ◆

# 交通安全のまとめ

令和 4 年版

(令和 3 年交通統計)

ゆずりあい  
道や心に さく笑顔

令和 4 年度 道路ふれあい月間  
推進標語 道路愛護部門  
最優秀賞  
南葛西小学校 高橋 愛美

手にスマホ  
見えていますか その先が

令和 4 年度 道路ふれあい月間  
推進標語 交通安全部門  
最優秀賞  
清新第一中学校 清川 玉笑



 江戸川区

# はじめに

令和3年の交通安全対策は、新型コロナウイルス感染症拡大予防対策を講じながら、関係機関等の協力を得て事業を推進しました。

昨年中の全国の交通事故による死者は2,636人で、最も多かった昭和45年(16,765人)の6分の1以下に減少しました。負傷者数は362,131人で、前年から7,345人減少しました。

本区の令和3年の交通事故発生状況を見ると、事故件数は減少していますが、発生した交通事故1,321件のうち、自転車に関与する交通事故が698件あり、5割強を占めています。

自転車は手軽で便利な乗り物であり、平坦な地形の江戸川区においては、主要な交通手段として、幅広い世代に利用されていますが、自転車利用者の信号無視や一時不停止など、ルールやマナーに課題がみられる状況となっています。

交通安全の基本は、「相手への思いやりと交通ルールの遵守、正しい交通マナー」の日々の実践です。

交通事故を無くすためには、交通安全対策はもとより区民一人ひとりが、交通安全を自らの問題として、考え行動する日々の積み重ねが大切です。

この「交通安全のまとめ」は、区内の交通事故実態と交通安全対策の現況をまとめたものです。人命尊重の立場で「交通事故のない、安全で安心して生活できるまちづくり」の参考にしていただければ幸いです。

本書の作成にあたり、各種資料の提供にご協力いただきました皆さまに、厚くお礼申し上げます。

令和4年7月

土 木 部

# 目 次

## 江戸川区の交通環境

1 人 口	1
2 道路の状況	1
3 自動車保有台数	2
4 運転免許保有者数	3

## 交通事故の概要

1 江戸川区の交通事故	
(1) 交通事故の概要	4
(2) 死亡事故状況	5
(3) 月別事故発生状況	6
(4) 時間帯別事故発生状況	6
(5) 年齢層別事故当事者の状況	7
(6) 車両別事故当事者の状況	7
(7) 車両側(原付以上)の違反	8
(8) 歩行者の違反	8
(9) 子どもの交通事故(0歳から中学生まで)	9
(10)若年層の交通事故(16歳から25歳未満)	10
(11)熟年者の交通事故(60歳以上)	11
(12)歩行者の交通事故	12
(13)自転車の交通事故	13
(14)二輪車の交通事故	14
2 東京都の交通事故	
(1) 10年間の交通事故発生状況	15
(2) 23区の交通事故発生状況	15
3 全国の交通事故	
(1) 10年間の交通事故状況	16
(2) 前年対比の交通事故状況	16
(3) 都道府県別交通事故発生状況	16

## 交通安全対策

1 交通安全対策の体系	17
2 交通安全対策の推進	
(1) 江戸川区交通安全連絡協議会	18
(2) 交通安全協会への補助	18
3 道路交通環境等の整備	
(1) 道路の現況	18
(2) 道路環境の整備	19
(3) 交通安全施設の整備	19
(4) 交通規制の現況	19
(5) 違法駐車対策の推進	20
(6) 自転車対策	22
(7) 交通事故防止対策の要望処理状況	23
(8) 交通安全資器材の交付状況	23
(9) 交通安全教育の推進	23
4 交通安全教育の普及徹底と広報活動の充実	
(1) 交通安全教育の基本と事業の推進状況	24
(2) 春・秋の全国交通安全運動	27

## 交通事故救済業務

1 救急・救助活動等	
(1) 交通事故救急出動件数及び救護人員	28
(2) 応急救護知識、技術の講習会受講者数	28
2 交通事故相談の概要	
(1) 相談件数の年次別推移	29
(2) 月別相談件数	29
(3) 相談者の内訳	30
(4) 新規相談の内容(その1)	30
(5) 新規相談の内容(その2)	31
(6) 新規来室相談者の当事者別件数	31
3 区民交通傷害保険	
令和3年度区民交通傷害保険の加入状況について	32

## 用語の意味

交通事故 ----- 道路交通法第2条第1項第1号に規定されている道路において、車両、路面電車及び列車（軌道車）の交通によって起こされた人の死亡、または負傷を伴った事故及び物的損害を伴った事故をいいます。  
但し、本書においては特に注釈のあるものを除いて、区内三警察署（小松川・葛西・小岩）の人身事故のみを掲載しています。

人身事故 ----- 交通事故により人の死傷があったものをいいます。

死亡 ----- 交通事故発生から24時間以内に死亡したものをいいます。

重傷 ----- 交通事故により加療日数が30日以上を負傷をいいます。

軽傷 ----- 交通事故により加療日数が30日未満を負傷をいいます。

当事者 ----- 交通事故に関係したものをさし、車両が関係した事故の運転者については、運転中の車両を当事者といいます。

第1当事者 ----- 過失（違反）がより重いか、又は、過失（違反）が同程度の場合にあっては、被害がより小さい方の当事者をいいます。

第2当事者 ----- 過失（違反）がより軽いか、又は、過失（違反）が同程度の場合にあっては、被害がより大きい方の当事者をいいます。

歩行者の事故 ----- 歩行中の人のほか、路側に立っていた人、路上作業、路上遊戯中の者が関係した事故をいいます。

若年層の事故 ----- 中学校卒業（16歳）から25歳未満までの年齢層の者が、関係した事故をいいます。

熟年者の事故 ----- 年齢60歳以上の者が、関係した事故をいいます。

円グラフの値（％）は、小数点以下四捨五入により合計が100（％）にならない場合があります。  
また、他市区からの参入出があるため、警察三署から提出された数値の合計と異なる場合があります。

# 江戸川区の交通環境

# 1 人 口

江戸川区の人口は、令和4年1月1日現在689,739人(23区中第4位)で、前年より6,384人減少しました(外国人含む)。

区の住民基本台帳によると、年齢構成では、年少人口(0~14歳)は85,210人で12.4%(対人口比で23区中第6位)、生産年齢人口(15~64歳)は456,868人で66.2%(23区中第17位)、老年人口(65歳以上)は147,661人で21.4%(23区中第11位)です。3年中の出生数は4,985人で、23区中第4位です。

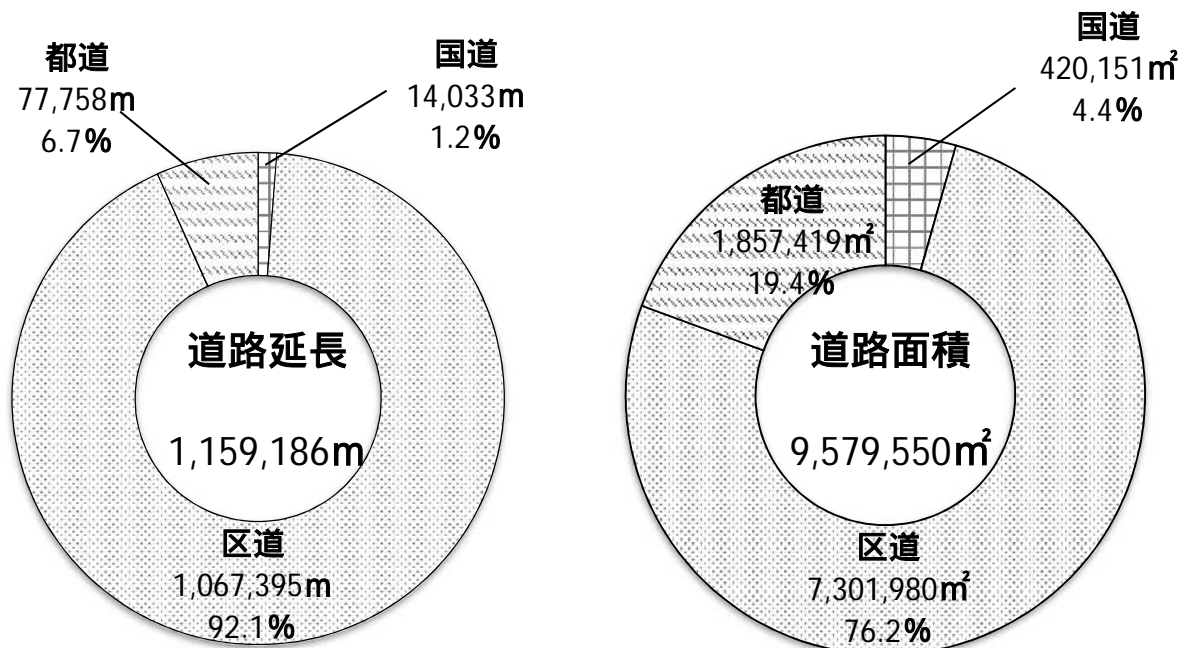
人 口	689,739人
	男性 347,272人 女性 342,467人
面 積	49.90km <sup>2</sup>
人口密度	13,822人/km <sup>2</sup>
平均年齢	44.55歳

表 = 区・住民基本台帳および都公式ホームページより

# 2 道路の状況

区内の道路延長は1,159,186mで、道路面積は9,579,550m<sup>2</sup>です。

区内面積のうち、道路が占める割合(道路率)は、19.2% で、特別区の平均16.6%を上回っています。



### 3 自動車保有台数

区内の自動車保有台数は、14年連続で減少しています。  
構成率では、乗用車の61.2%、次いで貨物自動車の17.5%、二輪車の17.1%の順になっています。

《車種別車両保有台数の5年間の推移》

(台)

種 別 \ 年		29年	30年	令和元年	令和2年	令和3年	
総 数		252,706	251,803	251,334	249,862	248,870	
乗用車	普通・小型	133,192	132,901	132,339	131,321	130,758	
	軽 乗 用	20,755	21,134	21,120	21,217	21,557	
	乗 用 計	153,947	154,035	153,459	152,538	152,315	
	構 成 率	60.92%	61.17%	61.06%	61.05%	61.20%	
貨物自動車	普通・小型	31,647	31,515	31,549	31,590	31,389	
	軽 貨 物	11,794	11,915	11,907	12,131	12,192	
	三 輪 車	2	1	1	1	1	
	貨 物 計	43,443	43,431	43,457	43,722	43,582	
	構 成 率	17.19%	17.25%	17.29%	17.50%	17.51%	
二輪車	原付	50cc以下	18,228	17,228	17,282	16,327	15,504
		51~90cc	1,695	1,588	1,591	1,510	1,482
		91~125cc	9,877	9,951	9,974	10,043	10,042
	二輪車250cc	8,279	8,175	8,181	8,137	8,173	
	二輪車小型車	7,116	7,132	6,984	7,119	7,227	
	二 輪 計	45,195	44,074	44,012	43,136	42,428	
	構 成 率	17.88%	17.50%	17.51%	17.26%	17.05%	
特殊車・その他	バ ス	1,094	1,102	1,116	1,107	1,031	
	特殊用途車	8,003	8,137	8,250	8,344	8,357	
	小型	農 耕 用	92	89	109	93	90
		特 殊	932	935	931	922	887
	特殊その他計	10,121	10,263	10,406	10,466	10,545	
構 成 率	4.01%	4.08%	4.14%	4.19%	4.24%		

国土交通省関東運輸局市区町村別自動車保有車両数(各年3月末日現在)

統計江戸川(各年4月1日現在)

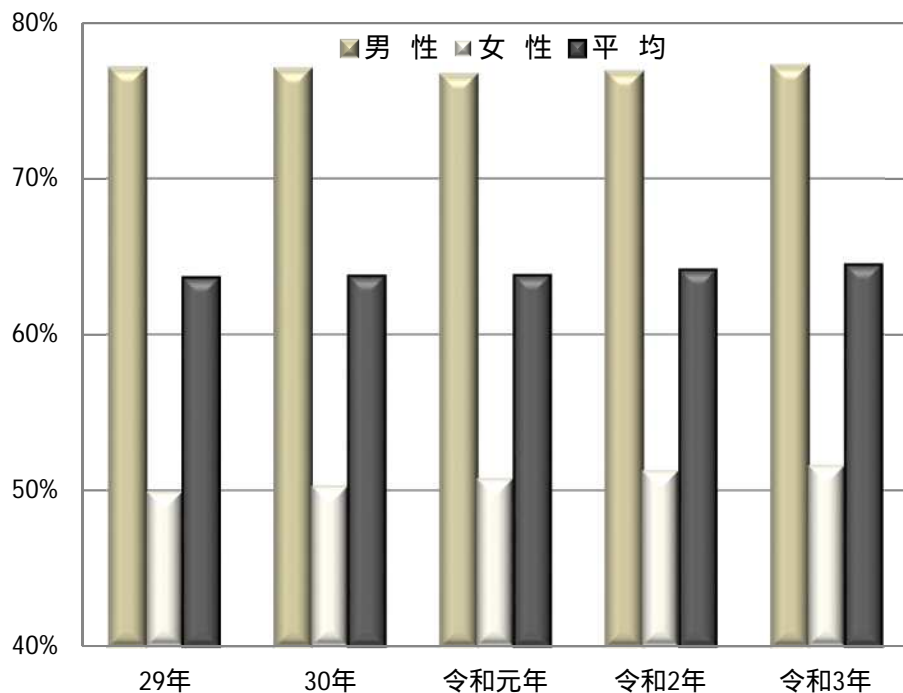
## 4 運転免許保有者数

《男女別免許保有者数》

項目	性別	29年	30年	令和元年	令和2年	令和3年
前年未免許保有者数	男性	232,113	232,960	233,033	232,883	232,060
	女性	148,050	150,194	152,429	153,646	153,716
	合計	380,163	383,154	385,462	386,529	385,776
16才以上人口 (1月1日)	男性	301,161	302,559	304,087	303,155	300,562
	女性	296,386	298,631	300,249	299,575	297,927
	合計	597,547	601,190	604,336	602,730	598,489
免許証保有率	男性	77.07%	77.00%	76.63%	76.82%	77.21%
	女性	49.95%	50.29%	50.77%	51.29%	51.60%
	平均	63.62%	63.73%	63.78%	64.13%	64.46%

警視庁交通年鑑、統計江戸川より

《16歳以上の人口に対する運転免許保有率》





# 交通事故の概要

# 1 江戸川区の交通事故

## (1) 交通事故の概要

令和3年中の交通事故は次のとおりです。

事故件数	1,321件	前年比	-67 件	(-4.8%)
死者数	7人	前年比	+2 人	(+40.0%)
重傷者数	80人	前年比	-17 人	(-3.9%)
軽傷者数	1,405人	前年比	-44 人	

警視庁提供交通事故統計資料より

## 10年間の事故状況と人口、車両数

区 年	事故件数(件)	死者数(人)	重傷者(人)	軽傷者数(人)	負傷者数(人)	区人口(人)	区車両数(台)
24年	1,799	10	11	2,030	2,041	675,325	256,031
25年	1,523	7	16	1,723	1,739	676,116	254,370
26年	1,265	9	10	1,470	1,480	680,262	252,426
27年	1,236	10	13	1,380	1,393	686,387	251,859
28年	1,189	6	15	1,347	1,362	691,514	252,113
29年	1,395	12	71	1,506	1,577	695,366	239,810
30年	1,795	11	155	1,859	2,014	698,031	251,218
令和 元年	1,697	5	140	1,748	1,888	700,079	249,603
令和 2年	1,388	5	97	1,449	1,546	696,123	248,641
令和 3年	1,321	7	80	1,405	1,485	689,739	247,572

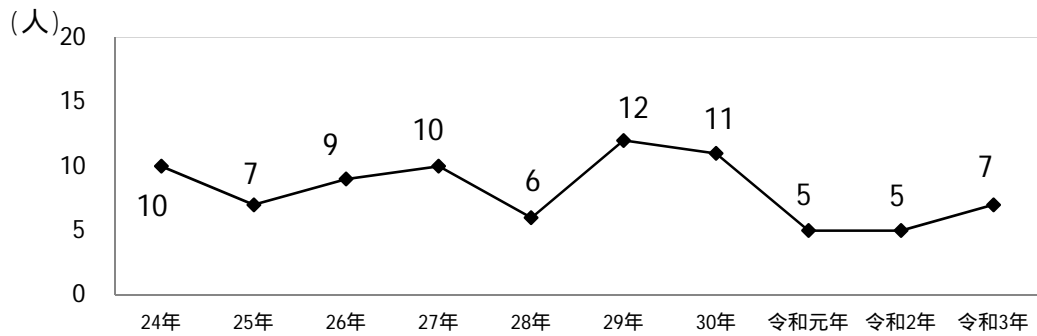
車両数は警視庁交通年鑑(令和2年版)より

区人口は、翌年の1月1日現在(令和3年欄は令和4年1月1日現在)

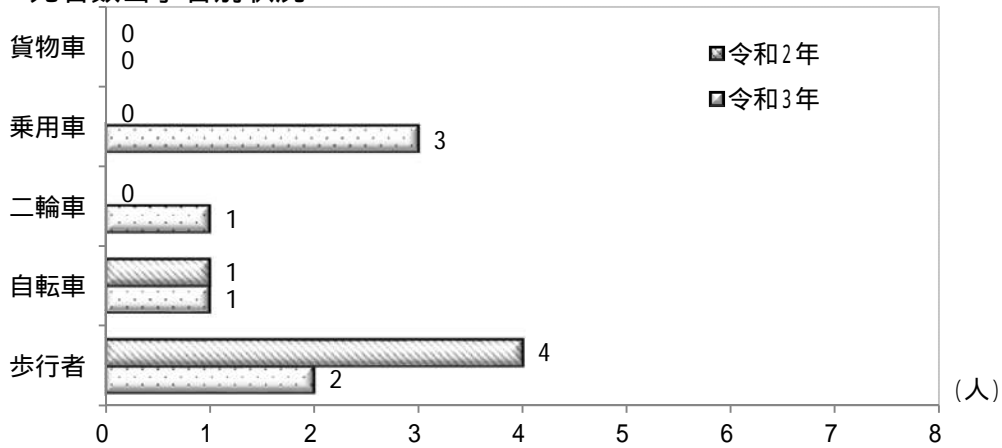
## (2) 死亡事故状況

死者数7名のうち、歩行者が関与する死者数は2名です。

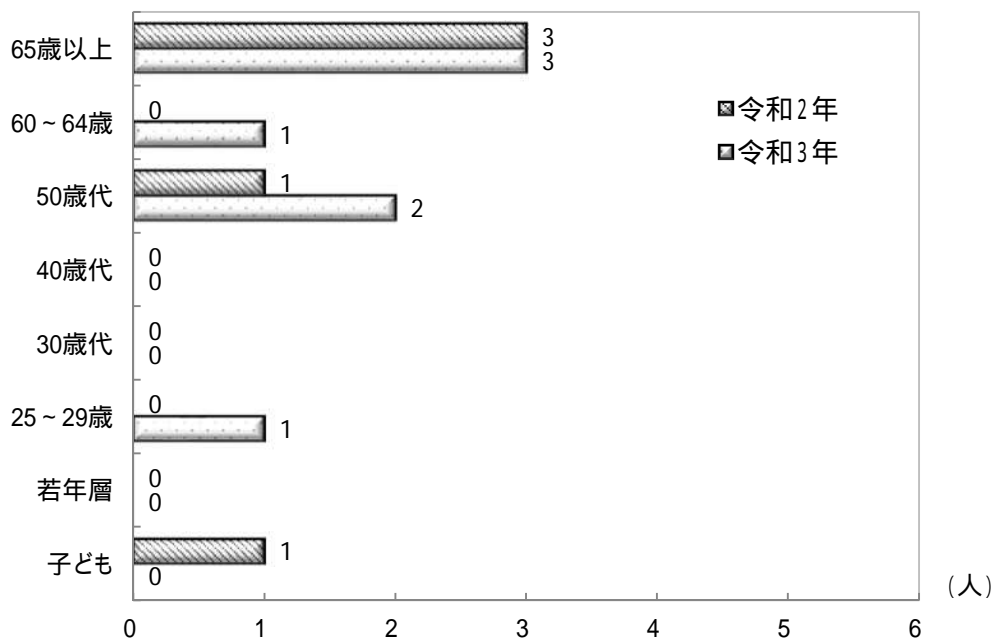
### 死者数年次推移



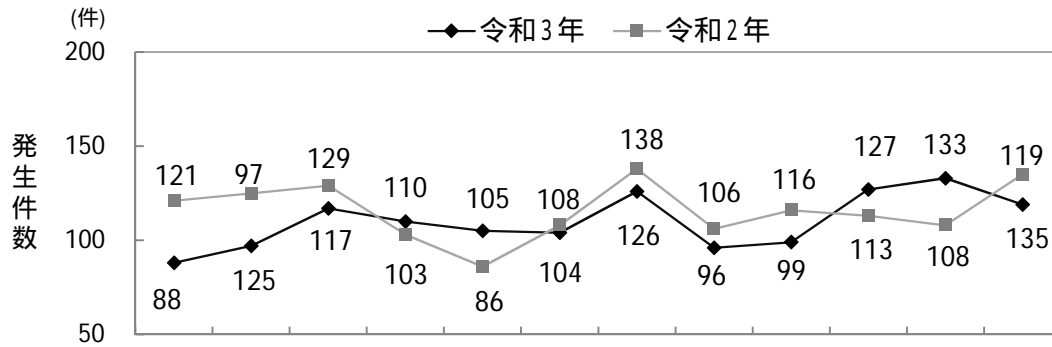
### 死者数当事者別状況



### 死者数年齢層別状況

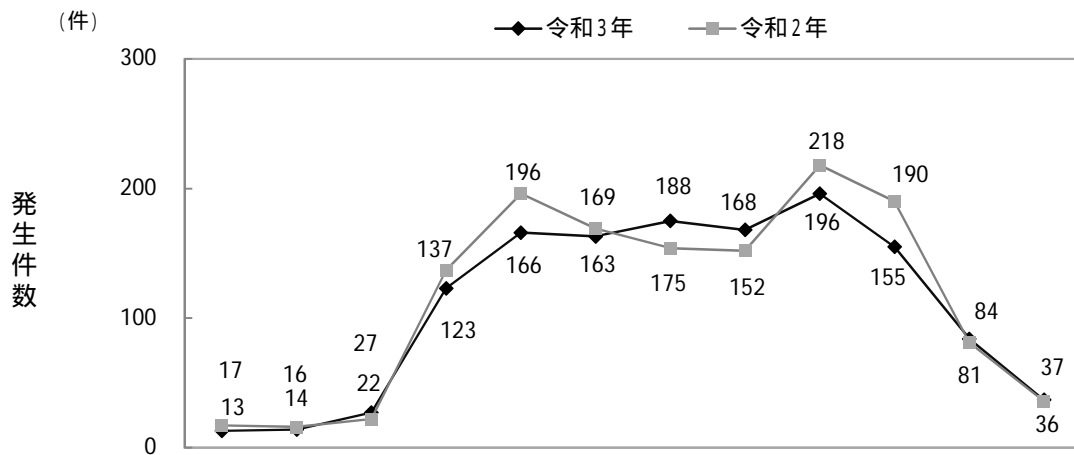


### (3) 月別事故発生状況



区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
発生件数	88	97	117	110	105	104	126	96	99	127	133	119	1,321
死者数	0	0	1	0	1	0	1	1	0	1	2	0	7
重傷者数	5	1	2	6	7	3	1	4	2	3	6	5	45
軽傷者数	96	107	126	122	117	107	145	102	118	134	135	131	1,440

### (4) 時間帯別事故発生状況



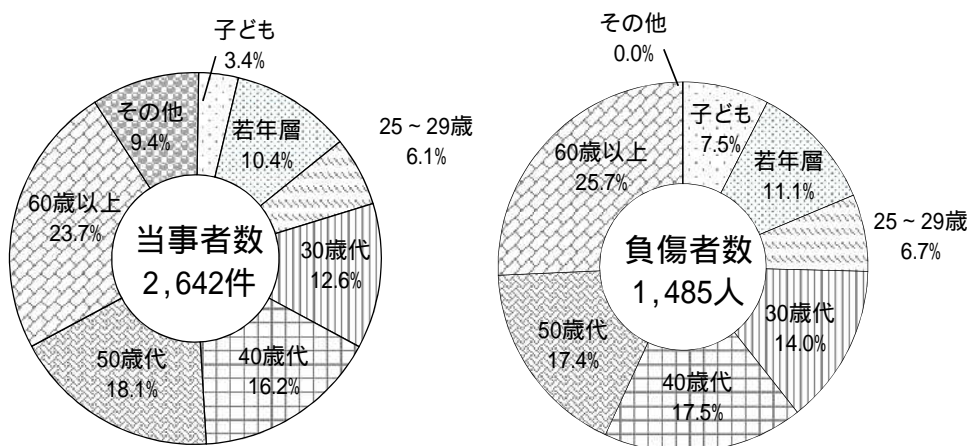
時間帯	0	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	合計
発生件数	13	14	27	123	166	163	175	168	196	155	84	37	1,321
死者数	0	1	1	0	1	2	0	0	0	1	1	0	7
重傷者数	3	2	5	6	11	5	7	12	10	10	6	3	80
軽傷者数	16	14	24	130	170	181	192	181	207	161	93	36	1,405

#### (昼夜別発生状況)

区分	昼			夜		
	発生件数	死者数	負傷者数	発生件数	死者数	負傷者数
令和3年	958	3	1,072	363	4	413
令和2年	980	2	1,093	408	3	453
増減数	-22	+1	-21	-45	+1	-40
増減率	-2.2%	+50.0%	-1.9%	-11.0%	+33.3%	-8.8%

### (5) 年齢層別事故当事者の状況

当事者数は第1・2当事者数を計上

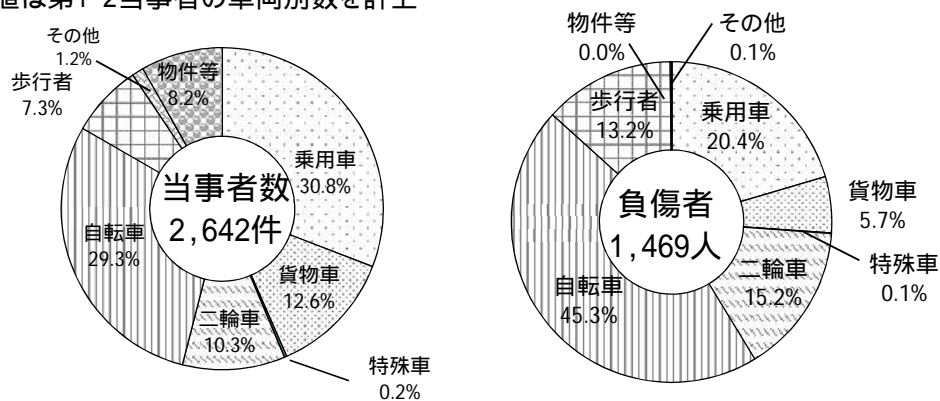


	子ども				若年層				25 ～ 29 歳	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	熟年者		そ の 他	合 計
	幼 園 児	小 学 生	中 学 生	小 計	高 校 生	16 ～ 19 歳	20 ～ 24 歳	小 計					60 ～ 64 歳	65 歳 以 上		
当事者数	14	51	26	91	58	52	166	276	160	334	428	478	143	484	248	2,642
死者数	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	1	3	0	7
重傷者数	0	6	1	7	4	1	5	10	2	8	10	14	3	26	0	80
軽傷者数	36	54	15	105	46	31	78	155	98	200	250	244	70	283	0	1,405

死者数、重傷者数及び軽傷者数には、車両の同乗者等を含む。

### (6) 車両別事故当事者の状況

数値は第1・2当事者の車両別数を計上



	乗 用 車	貨 物 車	特 殊 車	二 輪 車			自 転 車	歩 行 者	そ の 他	物 件 等	合 計
				自 動 二 輪	原 付	小 計					
当事者数	815	333	6	175	97	272	775	193	31	217	2,642
死者数	3	0	0	1	0	1	1	2	0	0	7
重傷者数	8	1	0	15	7	22	29	20	0	0	80
軽傷者数	292	82	1	134	67	201	637	174	2	0	1,389

死者数、重傷者数及び軽傷者数には、車両の同乗者等を含む。

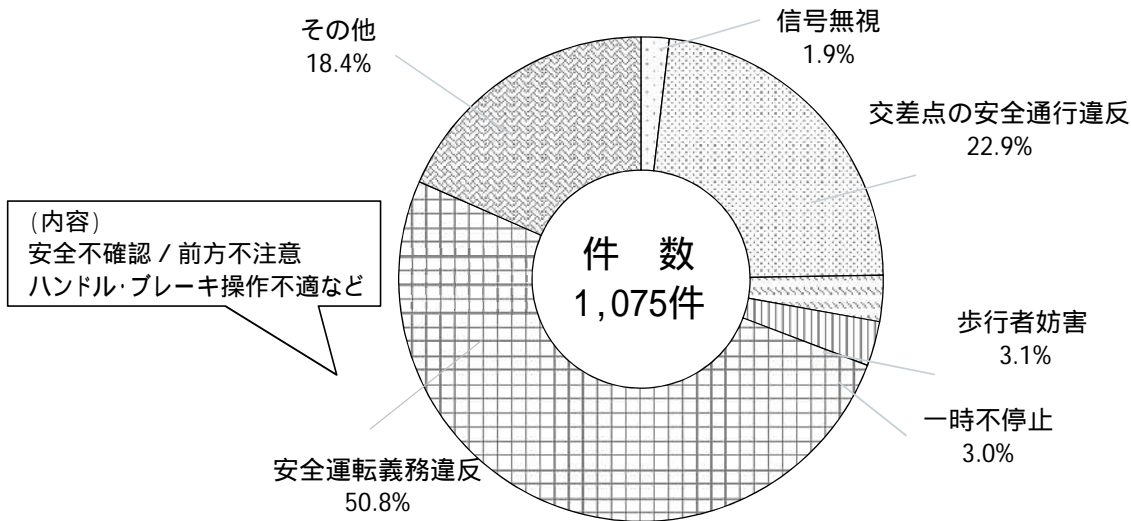
(7) 車両側(原付以上)の違反

件数は第1・2当事者数を計上

発生件数は前年の1,171件から96件(昨年比 - 8.2%)減少し1,075件。

「安全運転義務違反」と「交差点の安全通行違反」が、発生件数の67.6%を占めています。

	信号無視	交差点の安全通行違反	歩行者妨害	一時不停止	安全運転義務違反	その他							合計
						最高速度違反	右折違反	左折違反	優先通行違反	徐行違反	酒酔い	その他	
件数	20	246	33	32	546	0	0	0	3	4	3	188	1,075
死者数	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	2	1	6
重傷者数	4	17	5	3	14	0	0	0	2	0	0	11	56
軽傷者数	21	221	29	36	574	0	0	0	1	4	1	171	1,058



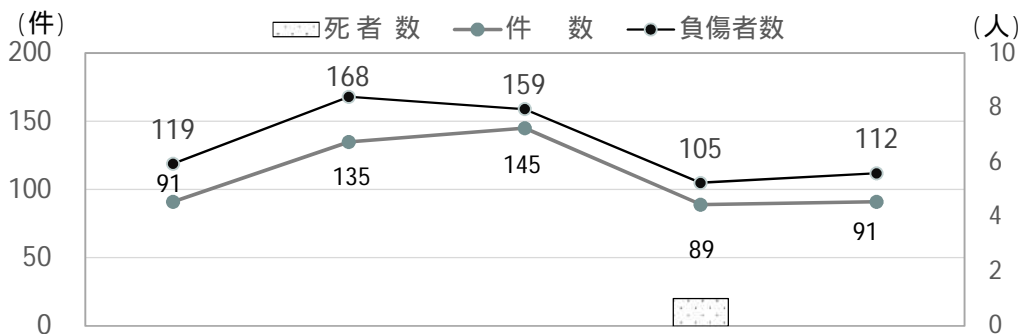
(8) 歩行者の違反

件数は第1・2当事者数を計上

	信号無視	横断歩道外横断	横断禁止場所横断	その他横断違反	酩酊徘徊	飛び出し	その他違反	違反なし	合計
件数	4	2	1	1	0	4	11	170	193
死者数	1	0	0	0	0	0	0	1	2
重症者数	2	1	1	0	0	2	0	13	19
軽傷者数	1	1	0	0	0	2	11	159	174

(9) 子どもの交通事故(0歳から中学生まで)  
件数は第1・2当事者数を計上

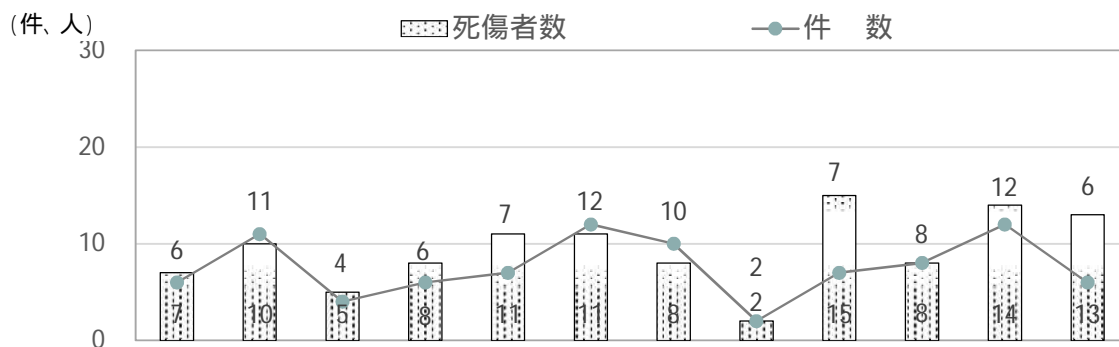
5年間における交通事故



	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
件数	91	135	145	89	91
死者数	0	0	0	1	0
負傷者数	119	168	159	105	112

負傷者数は、重傷者と軽傷者の合計数

月別事故発生状況

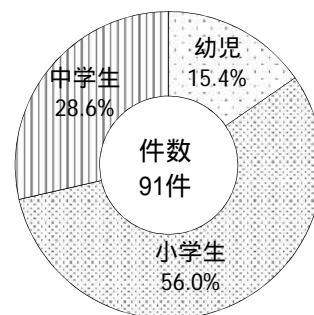


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
件数	6	11	4	6	7	12	10	2	7	8	12	6	91
死者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
重傷者数	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	1	4
軽傷者数	7	10	5	8	10	11	8	2	15	7	13	12	108

死傷者数は、死者数と負傷者数の合計数

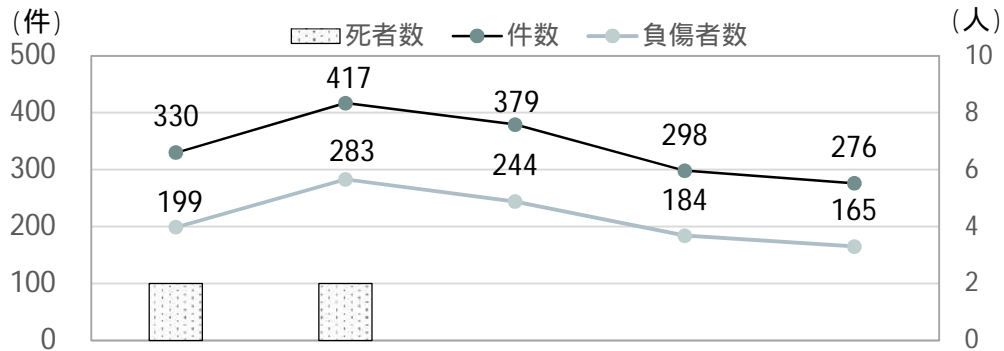
年齢層別事故発生状況

	幼児	小学生	中学生	合計
件数	14	51	26	91
死者数	0	0	0	0
重傷者数	0	6	1	7
軽傷者数	36	54	15	105



(10) 若年層の交通事故(16歳から25歳未満)  
 件数は第1・2当事者数を計上

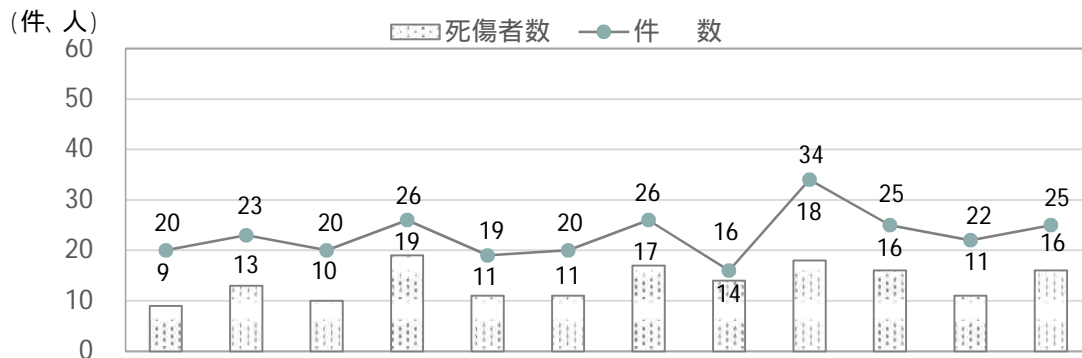
5年間における交通事故



	29年	30年	令和元年	令和2年	令和3年
件数	330	417	379	298	276
死者数	2	2	0	0	0
負傷者数	199	283	244	184	165

負傷者数は、重傷者と軽傷者の合計数

月別事故発生状況

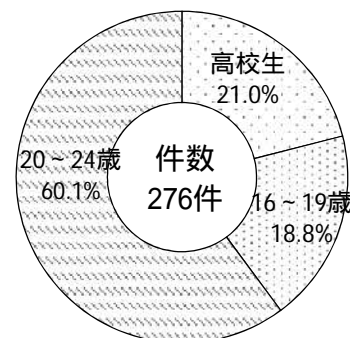


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
件数	20	23	20	26	19	20	26	16	34	25	22	25	276
死者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
重傷者数	0	0	0	2	2	1	0	1	0	1	0	0	7
軽傷者数	9	13	10	17	9	10	17	13	18	15	11	16	158

死傷者数は、死者数と負傷者数の合計数

年齢層別事故発生状況

	高校生	16~19歳	20~24歳	合計
件数	58	52	166	276
死者数	0	0	0	0
重傷者数	4	1	5	10
軽傷者数	46	31	78	155

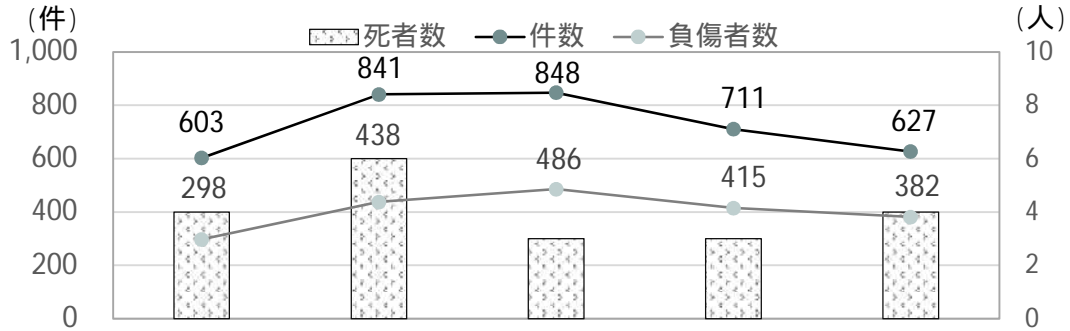




(11) 熟年者の交通事故(60歳以上)

件数は第1・2当事者数を計上

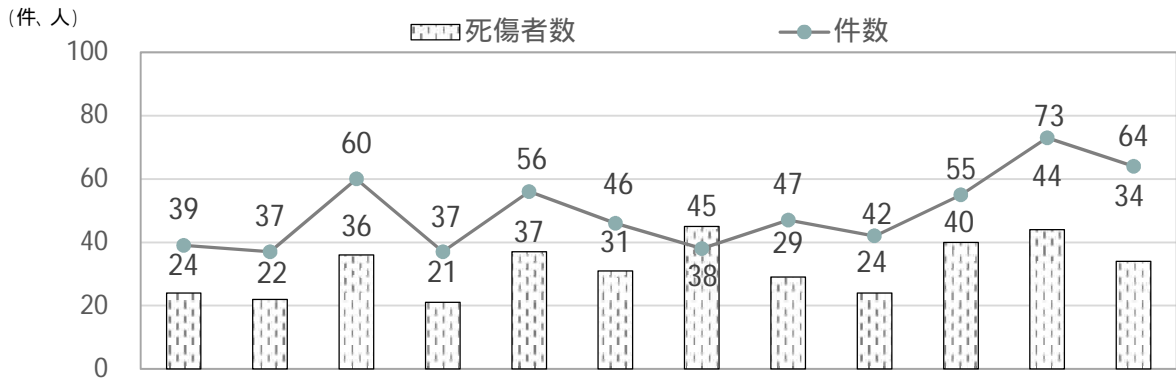
5年間における交通事故



	29年	30年	令和元年	令和2年	令和3年
件数	603	841	848	711	627
死者数	4	6	3	3	4
負傷者数	298	438	486	415	382

負傷者数は、重傷者と軽傷者の合計数

月別事故発生状況

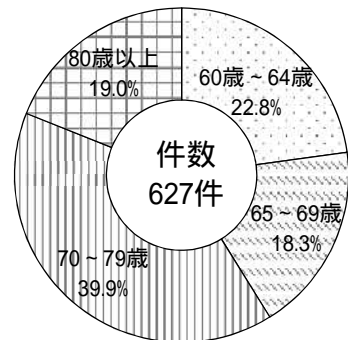


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
件数	39	37	60	37	56	46	38	47	42	55	73	64	594
死者数	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	1	0	4
重傷者数	2	0	1	1	3	1	0	2	1	0	4	0	15
軽傷者数	22	22	35	20	33	30	44	27	23	39	39	34	368

死傷者数は、死者数と負傷者数の合計数

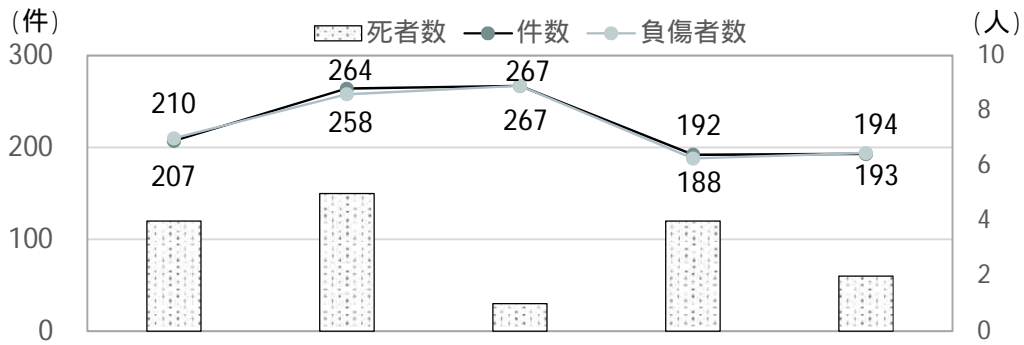
年齢層別事故発生状況

	60～64歳	65～69歳	70～79歳	80歳以上	合計
件数	143	115	250	119	627
死者数	1	0	1	2	4
重傷者数	3	1	12	13	29
軽傷者数	70	57	145	81	353



(12) 歩行者の交通事故  
件数は第1・2当事者数を計上

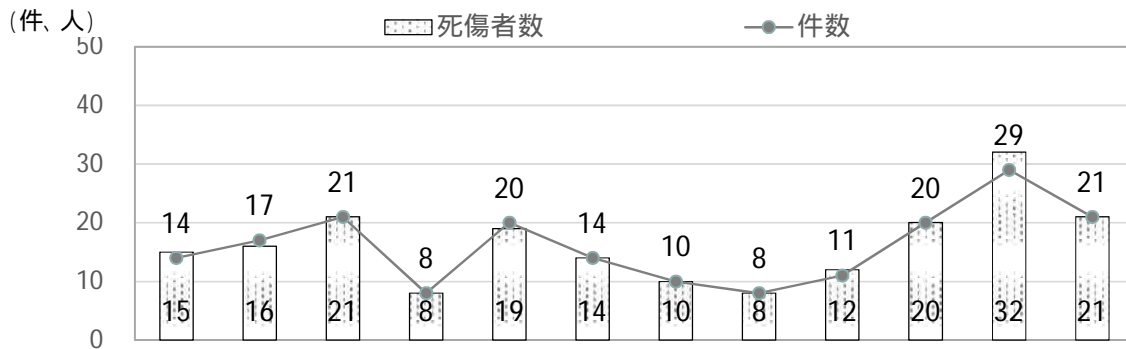
5年間における交通事故



	29年	30年	令和元年	令和2年	令和3年
件数	207	264	267	192	193
死者数	4	5	1	4	2
負傷者数	210	258	267	188	194

負傷者数は、重傷者と軽傷者の合計数

月別事故発生状況

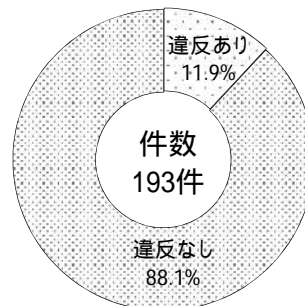


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
件数	14	17	21	8	20	14	10	8	11	20	29	21	193
死者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2
重傷者数	1	0	0	0	3	1	0	0	0	1	2	2	10
軽傷者数	14	16	21	8	16	13	10	8	12	18	29	19	184

死傷者数は、死者数と負傷者数の合計数

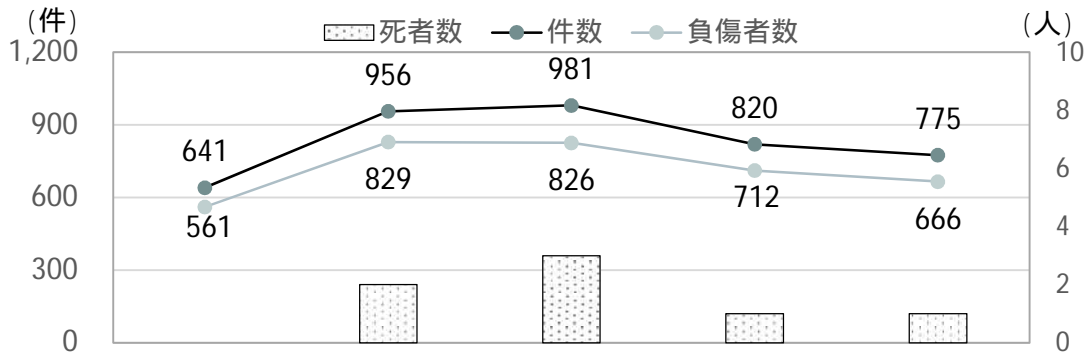
歩行者違反内訳

	第1当事者	第2当事者	合計
違反あり	6	17	23
違反なし	0	170	170



(13) 自転車の交通事故  
 件数は第1・2当事者数を計上

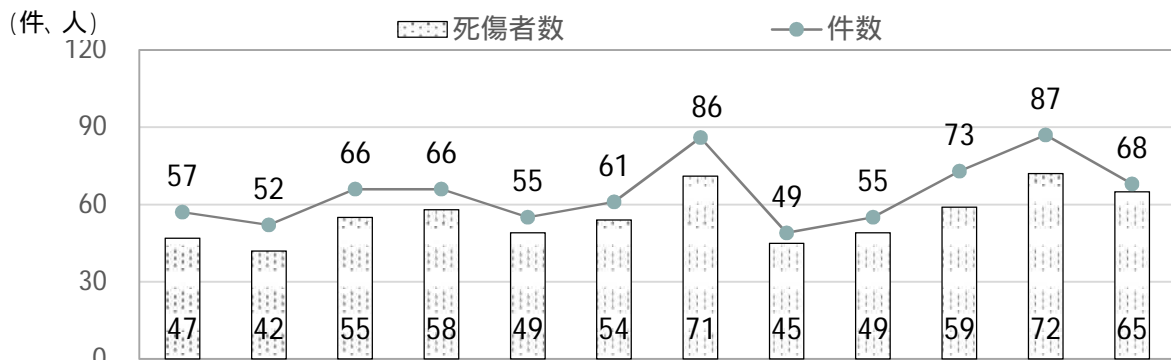
5年間における交通事故



	29年	30年	令和元年	令和2年	令和3年
件数	641	956	981	820	775
死者数	0	2	3	1	1
負傷者数	561	829	826	712	666

負傷者数は、重傷者と軽傷者の合計数

月別事故発生状況

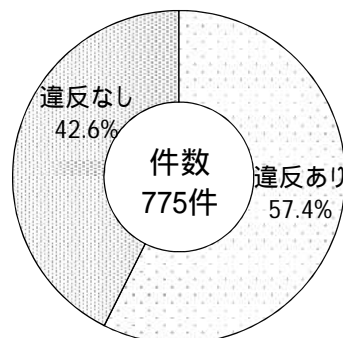


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
件数	57	52	66	66	55	61	86	49	55	73	87	68	775
死者数	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
重傷者数	3	0	0	2	2	1	1	2	1	1	4	1	18
軽傷者数	44	42	55	56	47	53	70	43	48	58	68	64	648

死傷者数は、死者数と負傷者数の合計数

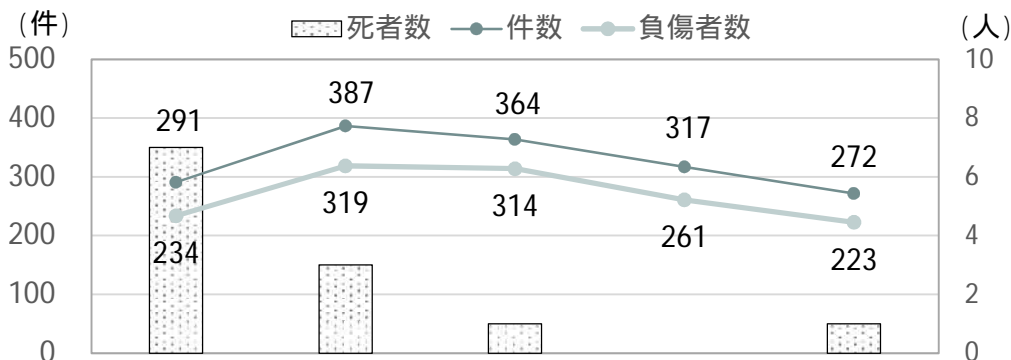
自転車違反内訳

	第1当事者	第2当事者	合計
違反あり	313	132	445
違反なし	0	330	330



(14) 二輪車の交通事故  
件数は第1・2当事者数を計上

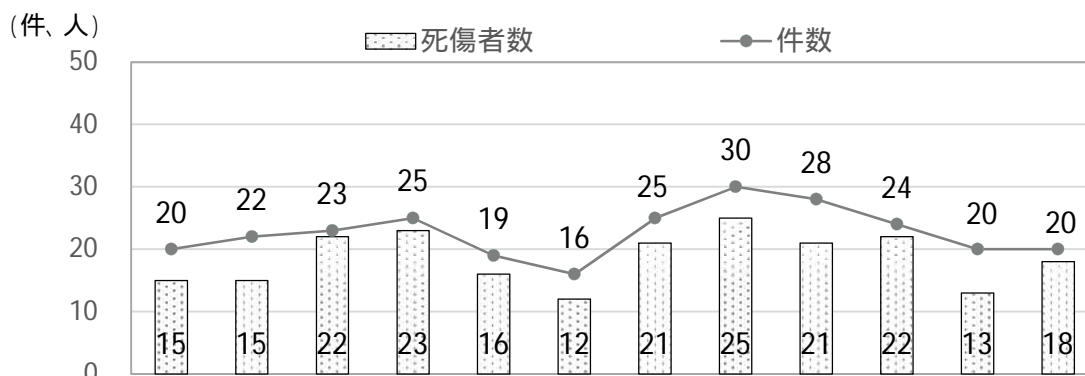
5年間における交通事故



	29年	30年	令和元年	令和2年	令和3年
件数	291	387	364	317	272
死者数	7	3	1	0	1
負傷者数	234	319	314	261	223

負傷者数は、重傷者と軽傷者の合計数

月別事故発生状況

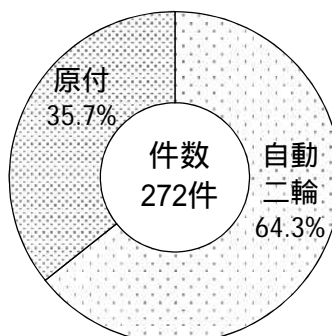


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
件数	20	22	23	25	19	16	25	30	28	24	20	20	272
死者数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
重傷者数	1	0	2	1	2	1	0	2	1	1	0	2	13
軽傷者数	14	15	20	22	14	11	21	23	20	21	13	16	210

死傷者数は、死者数と負傷者数の合計数

種別事故発生状況

	自動二輪	原付	合計
件数	175	97	272
死者数	1	0	1
重傷者数	15	7	22
軽傷者数	134	67	201



## 2 東京都の交通事故

### (1) 10年間の交通事故発生状況

近年、発生件数・負傷者数は減少傾向にあります。

令和3年の死者数は、前年より22人減少し、133人になりました。

	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	令和2年	令和3年
発生件数	47,429	42,041	37,184	34,274	32,412	32,763	32,590	30,467	25,642	27,598
死者数	183	168	172	161	159	164	143	133	155	133
負傷者数	54,837	48,855	43,212	39,931	37,828	37,994	37,443	34,777	28,888	30,836

東京の交通事故より

### (2) 23区の交通事故発生状況

#### 23区別交通事故発生状況(令和3年)

	発生件数	自転車 関与件数	関与率	死者数	重傷者数	軽傷者数	人口	自動車 保有台数
江戸川区	1,321	775	58.7%	7	80	1,405	689,739	247,572
千代田区	542	192	35.4%	3	22	562	67,049	38,545
中央区	648	288	44.4%	1	22	693	171,419	55,704
港区	924	307	33.2%	1	37	1,026	257,183	93,986
新宿区	761	303	39.8%	2	70	757	341,222	75,468
文京区	476	254	53.4%	0	25	483	226,332	43,795
台東区	581	330	56.8%	1	31	609	203,709	48,355
墨田区	456	254	55.7%	3	29	473	275,724	70,688
江東区	998	560	56.1%	8	55	1,053	525,952	150,574
品川区	902	469	52.0%	2	79	895	403,699	97,819
目黒区	525	271	51.6%	0	19	565	278,276	70,403
大田区	1,400	802	57.3%	7	81	1,465	728,703	221,754
世田谷区	1,652	879	53.2%	8	95	1,749	916,208	256,957
渋谷区	584	237	40.6%	4	38	619	229,013	66,629
中野区	576	390	67.7%	3	24	588	332,017	67,933
杉並区	887	460	51.9%	6	101	899	569,703	132,252
豊島区	597	342	57.3%	5	27	623	283,342	58,921
北区	526	307	58.4%	2	35	530	351,278	78,409
荒川区	292	194	66.4%	2	33	279	215,543	50,201
板橋区	844	412	48.8%	6	60	871	567,214	160,124
練馬区	1,023	528	51.6%	4	94	1,042	738,358	225,800
足立区	1,654	818	49.5%	8	53	1,742	689,106	277,789
葛飾区	582	295	50.7%	2	19	628	462,083	152,675
合計	18,751	9,667	51.6%	85	1,129	19,556	9,522,872	2,742,353

東京の交通事故より

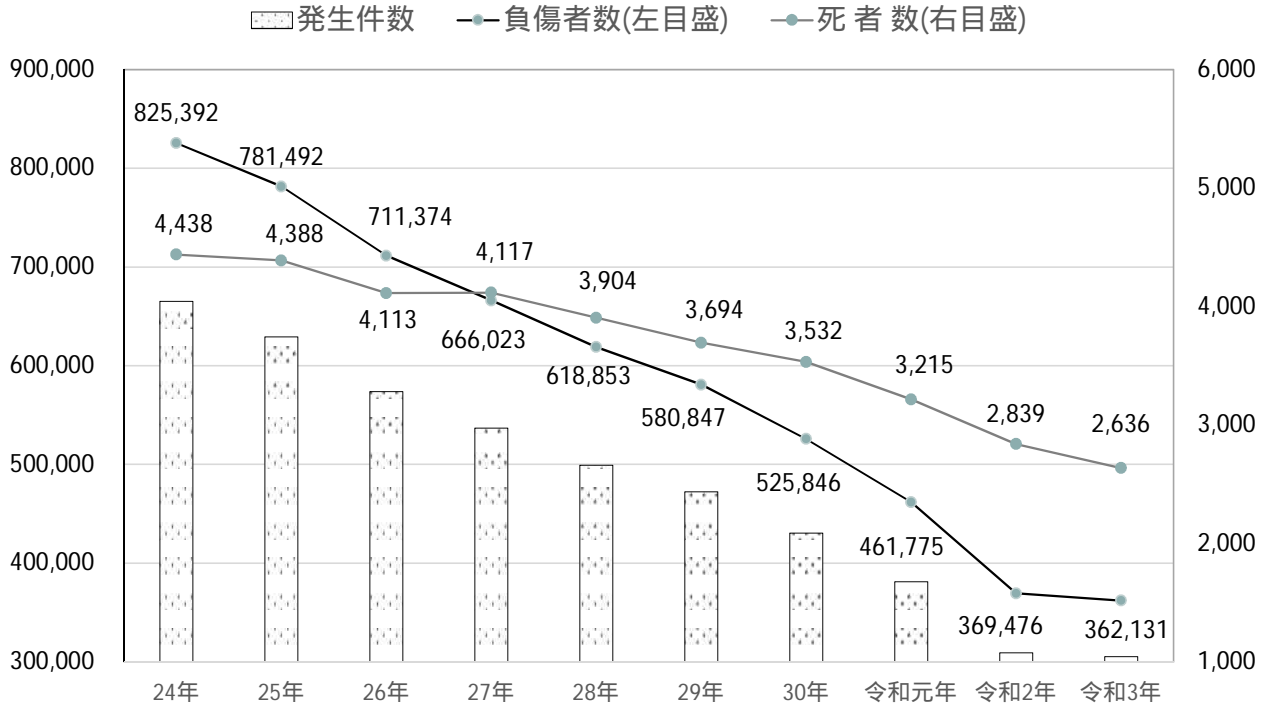
	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
令和3年	足立区 1,654	世田谷 1,652	大田 1,400	江戸川 1,321	八王子 1,285	練馬 1,023	江東 948	港 924	品川 902	杉並 887
令和2年	世田谷 1,532	足立 1,499	江戸川 1,388	大田 1,259	練馬 1,006	港 900	板橋 877	杉並 838	江東 770	品川 762
令和元年	世田谷 1,940	足立 1,767	江戸川 1,697	大田 1,332	港 1,256	練馬 1,174	杉並 1,062	江東 966	板橋 948	中央 822
30年	世田谷 2,052	江戸川 1,795	足立 1,738	大田 1,445	練馬 1,293	港 1,219	杉並 1,165	江東 1,038	板橋 1,023	葛飾 937
29年	世田谷 2,092	足立 1,714	江戸川 1,395	大田 1,348	練馬 1,337	港 1,261	杉並 1,184	板橋 1,100	江東 1,089	葛飾 886

区市町村別各種交通事故発生状況(令和2年中)より  
高速隊等の本部扱いを除く

### 3 全国の交通事故

#### (1) 10年間の交通事故状況

令和3年の死者数は、2,636人で前年より203人減少しました。  
 発生件数・負傷者数は17年連続して減少しており、それぞれ305,196件(-2.3%)、  
 362,131件(-2.0%)と大きく減少しています。



#### (2) 前年対比の交通事故状況

発生件数・死者数・負傷者数ともに減少しています。

	令和2年	令和3年	増減数	増減率
発生件数(件)	309,178	305,196	-3,982	-1.3%
死者数(人)	2,839	2,636	-203	-7.2%
負傷者数(人)	369,476	362,131	-7,345	-2.0%

#### (3) 都道府県別交通事故発生状況

発生件数は東京都が最も多く、以下大阪府、愛知県、神奈川県、福岡県の順になっています。  
 死者数は、神奈川県が最も多く、以下大阪府、東京都、千葉県順になっています。

	東京	大阪	愛知	神奈川	福岡	静岡	兵庫	埼玉	群馬	北海道
発生件数	27,598	25,388	24,185	21,660	20,066	19,382	16,929	16,707	10,007	8,304
死者数	133	140	117	142	101	89	114	118	50	120
負傷者数	30,836	29,560	28,631	25,062	25,587	24,408	20,043	19,877	12,308	9,598
発生件数の順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
死者数の順位	3	2	7	1	9	10	8	6	18	5

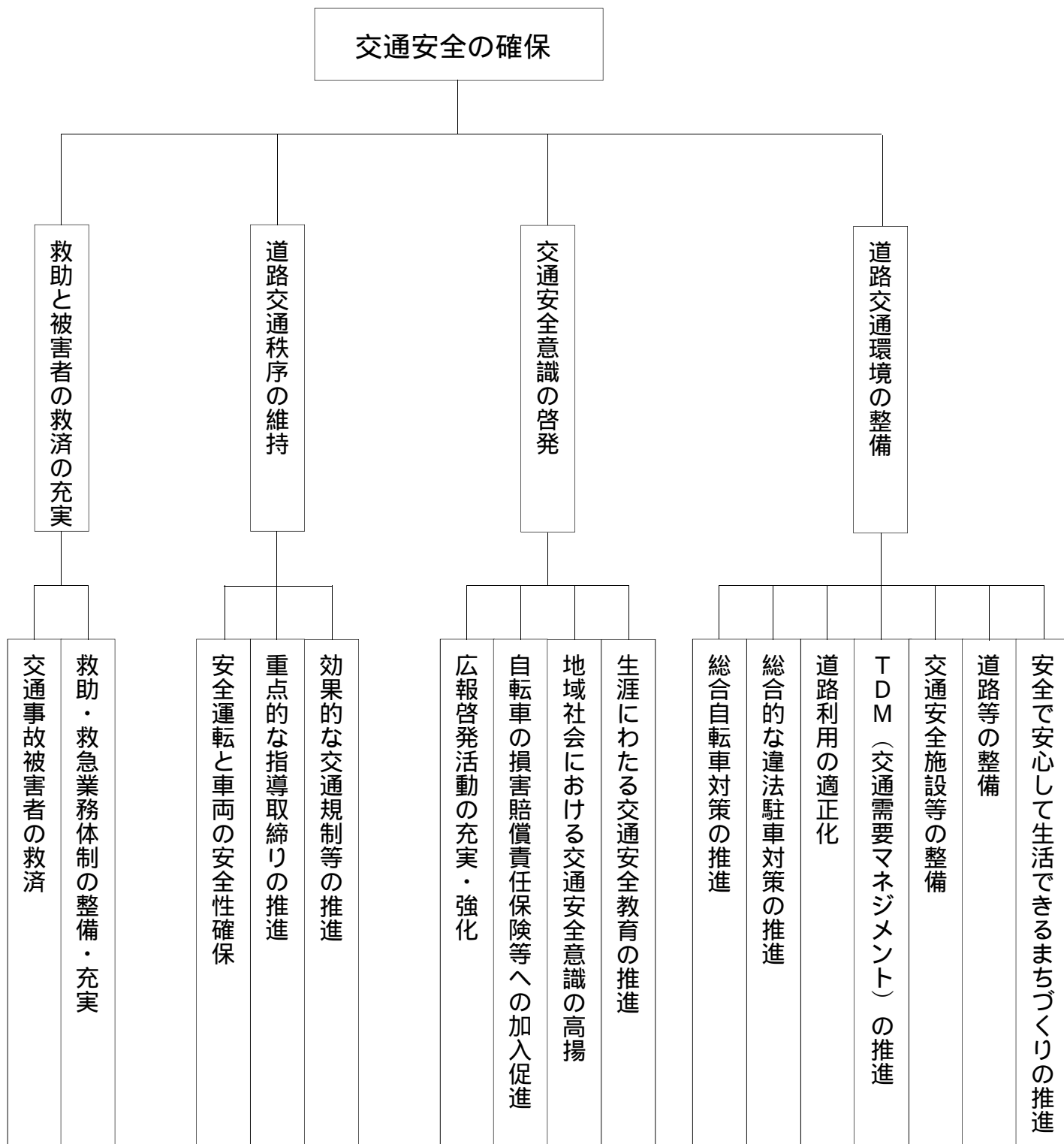
東京の交通事故より  
 表は、発生件数順

# 交通安全对策

# 1 交通安全対策の体系

江戸川区は、第9次江戸川区交通安全計画（令和3年度～令和7年度）に基づき、関係機関相互の緊密な連携のもとに交通安全対策に取り組み、交通事故の防止に努めています。

《交通安全計画の体系図》





## 2 交通安全対策の推進

### (1) 江戸川区交通安全連絡協議会

令和3年度の交通安全連絡協議会は開催しませんでした。

### (2) 交通安全協会への補助

小松川・葛西・小岩交通安全協会に対し、交通安全思想の普及徹底のために、補助金（各交通安全協会 1,200,000円）を交付しました。

## 3 道路交通環境等の整備

道路整備は、安全で円滑な道路交通を確保するために広域幹線道路、地域幹線道路橋梁等の整備を推進する。  
歩行者の安全確保、やすらぎを感じる道路空間・質の向上を図る。  
安全で快適な道路にするために道路使用及び占用の抑制、不法物件等の排除、違法駐車・放置自転車対策の推進と交通安全施設を整備することを基本として進められています。

### (1) 道路の現況

令和4年4月1日現在

種 別	延 長	面 積	管 理	備 考
国 道	11,008m	307,537 m <sup>2</sup>	国	
	3,025m	112,614 m <sup>2</sup>	東日本 高速道路(株)	
都 道	61,638m	1,420,326 m <sup>2</sup>	都	
	16,120m	437,093 m <sup>2</sup>	首都高速 道路(株)	
区道（認定外含む）	1,067,395m	7,301,980 m <sup>2</sup>	区	
合 計	1,159,186m	9,579,550 m <sup>2</sup>		

江戸川区土木施設現況調書より

(2) 道路環境の整備

令和4年4月1日現在

種 別	延 長	種 別	数 量
歩 道	426,181m	街 路 灯	33,554 基
自 転 車 道	101 路線 56,761m	ブリンカーライト	128 基
緑道(親水緑道含む)	70,433m	橋 梁 灯	332 基
河川溝渠転落防止柵	12,605m	歩行者用防護柵	235,358m

江戸川区土木施設現況調書より

(3) 交通安全施設の整備

令和4年4月1日現在

種 別	数 量	種 別	数 量	
道 路 標 識	2,514 本	交 差 点 改 良	5,782 箇所	
内 訳	警 戒 標 識	1,316 本	視 線 誘 導 標	5,039 本
	規 制 指 示 標 識	218 本	交差点表示板(内鈺)	1,614 個
	案 内 標 識	731 本	す べ り 止 め 舗 装	46,482 m <sup>2</sup>
	道 路 愛 称 名 標 識	249 本	横断歩道橋(国道5都道30区道11)	46 橋
カ ー プ ミ ラ ー	2,906 本	人 道 橋 ( 管 理 者 江 戸 川 区 8 江 東 区 2 )	10 橋	

江戸川区土木施設現況調書より

(4) 交通規制の現況

令和4年4月1日現在

種 別	設 置 箇 所	延 長
交 通 信 号 機	759 基	
視覚障害者用信号機	(内数) 33 基	
一 時 停 止	7,057 箇所	
一 方 通 行	1,006 路線	269,383m
通 行 禁 止	448 路線	3,788,127m
歩 行 者 横 断 禁 止	21 路線	51,683m
自 転 車 歩 道 通 行 可	181 路線	195,549m
横 断 歩 道	6,176 箇所	

各警察署の現況届より

## (5) 違法駐車対策の推進

平成4年10月に「江戸川区違法駐車等の防止に関する条例」を制定し、住民・警察等と一体となって違法駐車をなくす運動を推進しています。

江戸川区違法駐車防止連絡協議会（平成4年9月7日設置・77団体）  
平成26年度より、総会は環境をよくする運動中央大会に移行しました。

### 違法駐車抑止気運の高揚策

- ア 環境をよくする地区大会に参加 令和3年4月4日～12月4日  
11月28日小松川・平井地区のみ実施  
他 東部・葛西・中央・小岩・鹿骨は新型コロナウイルス感染症の影響により中止
- イ 違法駐車防止パトロール 0地区 0回 0人参加
- ウ 各地域イベント等でのPR 0回
- エ 交通安全指導員によるパトロール のべ416回  
新型コロナウイルス感染症の影響により中止

### パーキングメーターの設置状況

設置場所(4 箇所)	設置数(機)	
	令和4年	令和3年
(1)葛西事務所西側道路	65	65
(2)東西線葛西駅北側	9	9
(3)東小岩(都道307号線)	20	20
合計	94	94

各年4月1日現在

## 違法駐車状況

### ア 瞬間違法駐車台数の推移（令和4年3月自治体別駐車概要より）

調査日時：令和3年10月20日(水)

時間帯：午後1時から5時までの間

調査区域：都内全域（島部を除く）の道幅4.5m以上の一般道

	違法駐車台数
令和3年度	2,247台
令和2年度	1,878台
増減数	+369台
増減率	+19.6%

### イ 瞬間路上駐車実態

総数	2,406台
合法	159台
合法率	6.6%
違法	2,247台
違法率	93.4%

違法駐車	2,247台
乗用車台数	904台
乗用車割合	40.2%
貨物車台数	1,343台
貨物車割合	59.8%

## (6) 自転車対策

区内全駅に駐輪場を整備し、駅周辺の駐輪秩序を保持するとともに、放置自転車防止の啓発や撤去活動を通して、利用者に自転車の適正利用を働きかけています。

駐輪場利用状況（一日平均）令和4年3月末

駅名	駐輪場 (個所)	収容台数 (台)	利用台数 (台)	利用率 (%)
京成小岩	5	1,823	769	42.2%
平井	4	4,078	1,828	44.8%
小岩	4	5,670	3,472	61.2%
東大島	1	1,200	181	15.1%
船堀	5	4,000	2,829	70.7%
一之江	3	4,636	2,022	43.6%
瑞江	6	6,820	3,148	46.2%
篠崎	2	3,900	3,269	83.8%
西葛西	5	6,150	3,925	63.8%
葛西	3	9,800	6,186	63.1%
葛西臨海公園	2	3,370	1,814	53.8%
合計	40	51,447	29,443	57.2%

### 放置自転車の撤去

令和4年3月末

駅名	撤去台数	駅名	撤去台数	駅名	撤去台数
京成小岩	183台	船堀	737台	西葛西	1,336台
平井	794台	一之江	683台	葛西	1,922台
小岩	1,673台	瑞江	684台	臨海	54台
東大島	38台	篠崎	436台	合計	8,540台

### キャンペーン等の効果的な取り組み

#### 地域住民との合同啓発活動

小岩駅北口キャンペーン（毎月20日）... 小岩北口町会・小岩駅前町会商店会

小岩駅周辺迷惑駐輪パトロール（毎月第二木曜）... 環境を良くする小岩地区協議会

平井ふれあい道路パトロール（毎月1回）

...平井親和会商店街振興組合、平井東自治会、平井中央自治会、平井一丁目南親会、平井一丁目東町会、平井二丁目町会、平井三丁目自栄会、平井四丁目南町会、平井五丁目協和会

(7) 交通事故防止対策の要望処理状況

区民等からの交通事故防止策の要望に対して、現地調査を行い必要な方策を施しました。

内訳 \ 年度	29	30	令和元年	令和2年	令和3年
注意啓発要望	62件	59件	96件	130件	103件
安全施設要望	149件	135件	162件	177件	161件
合計	211件	194件	258件	307件	264件

(8) 交通安全資器材の交付状況

警察署、交通安全協会等からの要望に基づき、春・秋の交通安全運動等に、随時交通安全用資器材を交付しました。

【資器材】

横断幕	4枚	垂れ幕	20枚	ストップマーク	563枚
懸垂幕	0枚	横幕	50枚		

(9) 交通安全教育の推進

警察署と連携して交通安全教育を推進しました。

自転車運転免許教室の実施 69校 5,475人  
交通安全教室 12回 5,902人  
(中学生・未就学児・保護者・熟年者)

#### 4 交通安全教育の普及徹底と広報活動の充実

区では、各警察署、交通安全協会とともに幼稚園・保育園・学校等での交通安全教育、啓発・広報活動を通じて、区民の安全意識の向上に努めてきました。

##### (1) 交通安全教育の基本と事業の推進状況

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した事業もあります。

対象	交通安全教育の基本	実施状況	事業の推進	交通安全施策推進組織
幼児	幼稚園・保育園における交通安全教室		春・秋運動要領 174 枚 ストップマーク 108 枚 反射材 0 個	
	日常の中での安全教育及び安全教室	交通安全教室 区 2 回 151 人 警察 37 回 2,506 人	新入学チラシ 4,986 枚 一声運動垂れ幕 34 枚	
	地域における交通安全			
児童・生徒	学校における交通安全			
	新入学児童の横断歩行指導	黄色ワッペン (金融機関等提供) 交通安全下敷き (トラック協会提供)	春・秋運動要領 112 枚 ストップマーク 42 枚	
	交通安全教室	交通安全教室(警察) 小学生 73 回 8,532 人 中学生 3 回 1,505 人 高校生 4 回 1,902 人 保護者 3 回 83 人 計 83 回 12,022 人		自転車部会 小松川 7 人
	自転車の乗り方	自転車教室(警察) 小学生 75 回 7,400 人 中学生 9 回 3,226 人 高校生 1 回 250 人 計 81 回 10,876 人		
	教育課程に位置づけた指導	自転車運転免許教室 69 校 5,475 人	交通安全運動ポスター 109 枚 全国運動垂れ幕 102 枚 一声運動垂れ幕 102 枚	
	交通安全指導者の育成	毎月 10 日は「交通安全の日」 交通安全一声デー		
	地域遊び場での体験学習		のぼり旗掲出	

対象	交通安全教育の基本	実施状況	事業の推進	交通安全施策推進組織
児童・生徒	地域・家庭における交通安全			
	交通安全意識の向上		広報えどがわ掲載 各号 12回	女性部会 小松川 10人 葛西 30人 小岩 9人 計 49人
	交通安全地域活動	環境をよくする地区活動	中学生に対する自転車交通安全教室(スタントマン) (人)	交通少年団 小松川 38人 葛西 45人 小岩 53人 計 136人
	交通安全指導者の育成	交通少年団の育成	5/14(金) 小松川第三 334 7/9(金) 小岩第一 361 10/5(火) 東葛西 686 10/6(水) 南葛西第二 349 10/7(木) 西葛西 773 10/15(金) 松江第三 402 11/12(金) 松江第四 596 11/16(火) 二之江 603 11/19(金) 小松川第一 245 12/16(木) 鹿本 459 3/3(木) 篠崎 604 3/4(金) 清新第一 490	
	春・夏休みの交通安全	広報活動	合計 12校 5,902人	
	環境の良い街づくり	葛西地区暴走族対策連絡会 役員会 大会 6/16 同日開催		
	放置自転車の追放	違法駐輪の撤去 8,540台撤去		
成人	運転者(免許取得者)の交通安全			
	安全運転啓発活動	運転者講習会(警察) 0回 0人	二輪車運転者ミニチラシ 60,000枚	二輪車(原付) 交通安全グループ 小松川 5人 小岩 12人 計 17人
	交通事故の責任と賠償	事故防止街頭指導		
	二輪車安全運転 飲酒運転撲滅	二輪車運転者講習会(警察) 21回 540人 二輪車運転者街頭指導 飲酒運転させない キャンペーン	広報えどがわ掲載 1回	交通安全協会 小松川 1,650人 葛西 566人 小岩 596人 計 2,812人
	地域・家庭における交通安全			
	交通安全思想の普及・拡大	広報活動 春・秋・年末交通安全運動 (安協・町会等広報活動 テント拠点 143カ所)	TOKYO交通安全 キャンペーン ポスター 700枚 パンフレット 700枚 暴走族追放強化期間ポスター 150枚	青年部会 小松川 5人 葛西 11人 小岩 7人 計 23人



対象	交通安全教育の基本	実施状況	事業の推進	交通安全施策推進組織
成人	地域・家庭の参加		広報えどがわ 掲載各1回	地域交通安全活動推進委員 小松川 19人 葛西 25人 小岩 28人 <hr/> 計 72人
	環境の改善	環境をよくする地区大会 違車防止重点地域パトロール 地域での違法駐車防止自主活動		
	民間活力の活用	鍵かけキャンペーン 6/2(水)~9(水) 10/1(金)~7(金) クリーンキャンペーン 10/22(金)~31(日)  トラック協会江戸川支部会 館内交通安全教室	ポスター 90枚 リーフレット 1,100枚 ポスター 50枚  春・秋運動要領 9枚	
	事業所における安全教育			
	安全運転管理者の設置	管理者講習会(警察) 2回 80人		安全運転運行部会 小松川 7人 葛西 15人 <hr/> 計 22人
	事業所巡回指導	事業所運転者講習会(警察) 14回 283人		
	安全運動講習会 交通安全指導者の育成	正面玄関反射材配布	反射材 0個	
熟年者	熟年者に対する安全教育		春・秋運動要領 9枚	保護誘導員 小松川 18人 葛西 17人 小岩 21人 <hr/> 計 56人
	家庭での話し合い	一人暮らし熟年者訪問活動		
	各種行事等での安全教室	熟年者の交通安全教室 警察 2回 155人		
	事業所・サークルでの啓発活動	区 0回 0人 熟年者の自転車教室 警察 0回 0人		
	保健医療関での安全教育			
	交通安全指導者の育成	正面玄関反射材配布	反射材 0個	

(2) 春・秋の全国交通安全運動

期間・運動のスローガン・重点等

期間	春：令和3年4月6日(火)から 4月15日(木)まで	秋：令和3年9月21日(火)から 9月30日(木)まで
スローガン	世界一の交通安全都市T O K Y Oを目指して	
全国统一スローガン	たくさんの 笑顔が走る 首都東京	
運動の基本	子供と高齢者の交通事故防止	
重点	歩行者等の保護を始めとする安全運転意識の向上 ○自転車の安全利用の推進	自転車の安全確保と交通ルールの遵守の徹底 ○飲酒運転等の悪質・危険な運転の根絶
	子供と高齢者を始めとする歩行者の安全の確保 二輪車の交通事故防止	

広報・安全教育・行事等活動状況

		春		秋			
広報活動	啓発活動	区ビデオ広報 区広報えどがわ 各施設啓発館内放送		区ビデオ広報 区広報えどがわ 各施設啓発館内放送			
	ポスター	800 枚		800 枚			
	パンフレット・チラシ等	1,000 枚		1,000 枚			
	垂れ幕・横断幕等	22 枚 (警察交付枚数のみ)		2 枚 (警察交付枚数のみ)			
交通安全教育	学校・保育所等	実施	14 箇所	1,472 人	実施	9 箇所	1,178 人
	社会教育、福祉施設	実施	0 箇所	0 人	実施	0 箇所	0 人
	その他民間団体	実施	0 箇所	0 人	実施	0 箇所	0 人
	合計	実施	14 箇所	1,472 人	実施	9 箇所	1,178 人
施策・行事	江戸川区 三警察署・安協	・交通事故防止キャンペーン ・運転者講習会 他					
	小松川警察署・安協	・サタデーバイクスクール ・事故防止キャンペーン 他		・二輪車ストップ作戦 ・反射材直接貼付 他			
	葛西警察署・安協	・セーフティロード作戦 ・トラックストップ作戦 他		・セーフティロード作戦 ・二輪車ストップ作戦 他			
	小岩警察署・安協	・二輪車実技教室 他 ・シートベルト装着キャンペーン		・トラックストップ作戦 ・事故防止キャンペーン 他			



# 交通事故救濟業務

## 1 救急・救助活動等

江戸川・小岩・葛西消防署は、交通事故等による受傷者の救急活動を行っています。

また、受傷者の救命効果を高めるため、区民に対して応急救護知識・技術の習得を目的とした講習会も行っています。

### (1) 交通事故救急出動件数及び救護人員

(人)

年	項目 救急出動回数 (交通事故)	救護 人員	救護人員の内訳					現場 処置
			軽傷	中等傷	重症	重篤	死亡	
令和3年	2,026	1,709	1,407	331	25	19	0	17
令和2年	1,864	1,687	1,306	327	35	17	1	1

江戸川・小岩・葛西消防署合計

軽傷：簡易で入院を必要としないもの

中等傷：生命の危険はないが、入院を必要とするもの

重症：生命の危険が強いと認められるもの

重篤：生命の危険が切迫しているもの

死亡：初診時死亡が確認されたもの

### (2) 応急救護知識・技術の講習会受講者

(人)

年\項目	合計	学校関係	町会自治会	事業所関係	その他
令和3年	6,826	1,979	407	844	1,023
令和2年	2,573	923	171	764	715

江戸川・小岩・葛西消防署合計

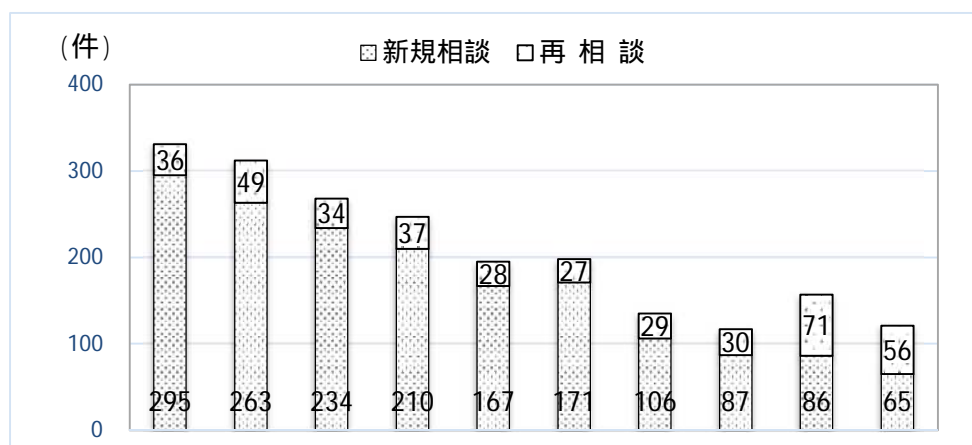
## 2 交通事故相談の概要

江戸川区は、昭和47年7月から交通事故相談員を常駐させて区民からの交通事故に係る困りごとや疑問に応えています。

相談員は資料や判例を参考に、解決への筋道をわかりやすく相談者に説明指導することにより、円満な解決の援助に努めています。

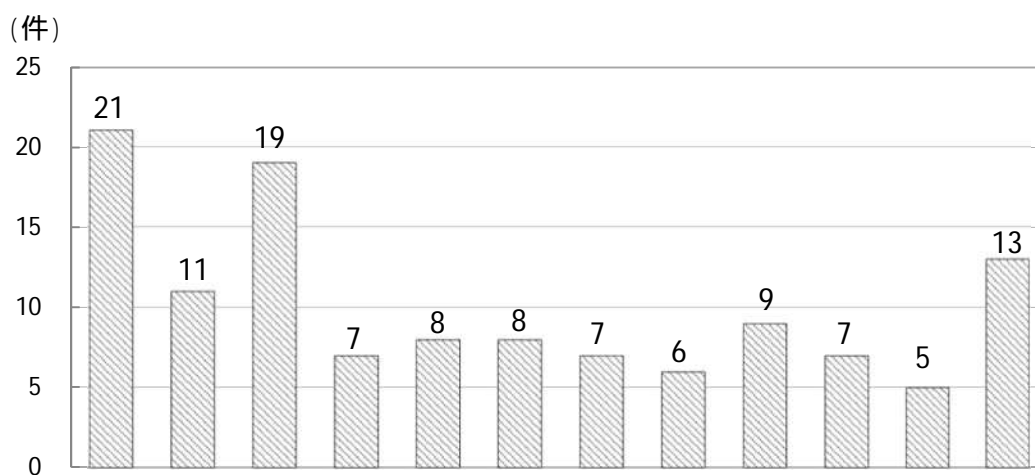
なお、平成9年4月から電話予約制(1日4人受付)を取り入れ、相談に応じています。

(1) 相談件数の年次別推移



種別 / 年次	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年
新規相談	295	263	234	210	167	171	106	87	86	65
再相談	36	49	34	37	28	27	29	30	71	56
総数	331	312	268	247	195	198	135	117	157	121

(2) 月別相談件数

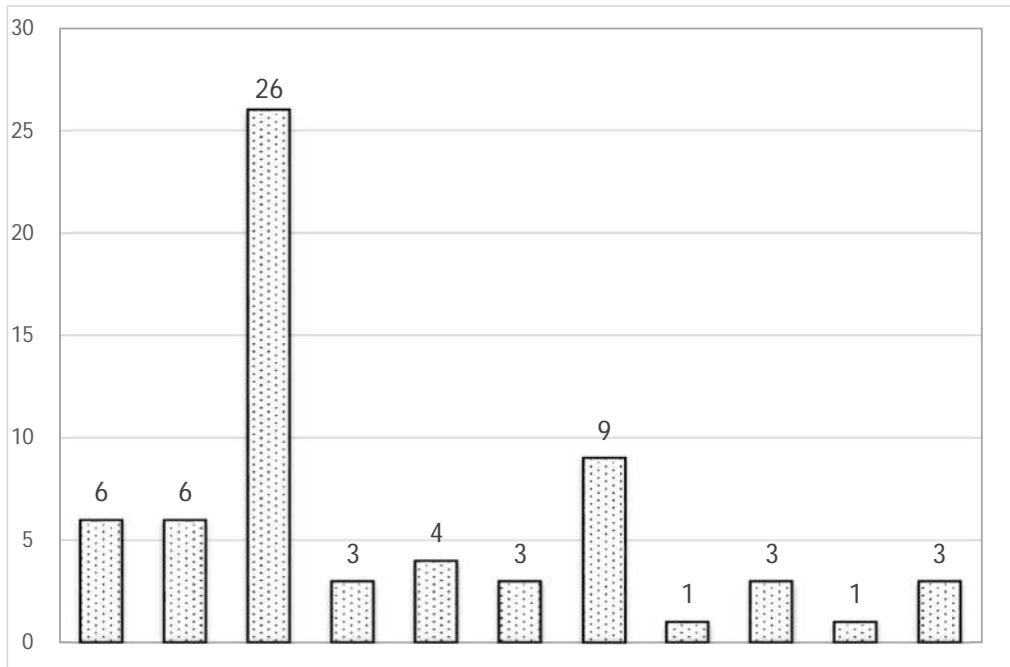


区分 \ 月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
総数	21	11	19	7	8	8	7	6	9	7	5	13	121
新規相談	10	5	10	5	4	5	4	1	5	5	3	8	65
内 来室	1	2	2	1	2	1	1	0	2	2	1	4	19
内 電話	9	3	8	4	2	4	3	1	3	3	2	4	46
再相談	11	6	9	2	4	3	3	5	4	2	2	5	56
内 来室	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3
内 電話	10	6	8	2	4	3	3	4	4	2	2	5	53

(3) 相談者の内訳

内訳 件数	相談総数	新規相談	再来相談	来室相談	電話相談	加害者	被害者	新規男女別		新規来室(19名内訳)			
								男性	女性	区内在住者	区外在住者	区内事故	区外事故
件数	121	65	56	22	99	26	95	28	37	19	0	18	1
構成率(%)	100.0	53.7	46.3	18.2	81.8	21.5	78.5	43.1	56.9	100.0	0.0	94.7	5.3

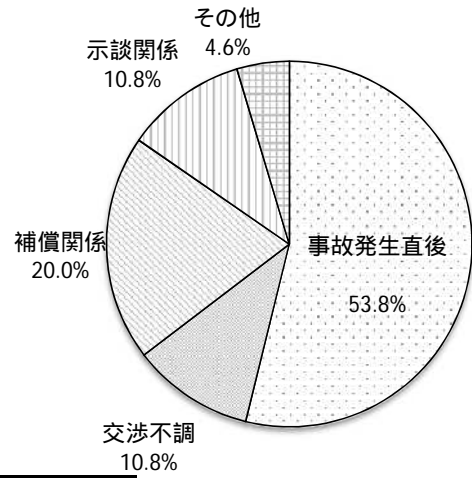
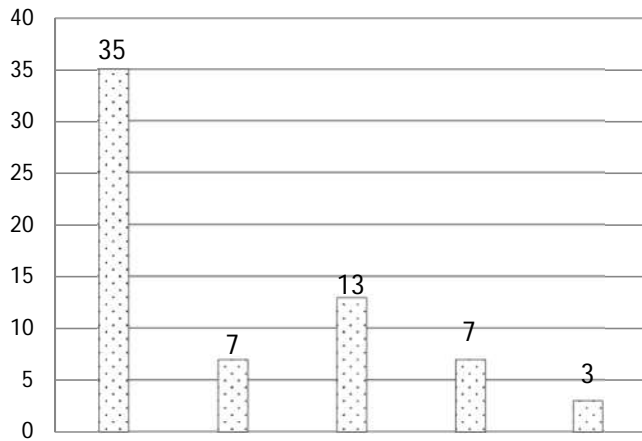
(4) 新規相談内容(その1)



内訳 件数	示談について	保険請求について	事故にあらよいか	誠意があらよいか	どの位請求できるのか	どの位支払うべきか	事故を起こしたか	後遺症について	過失割合について	話し合いに応じないか	その他	新規合計
件数	6	6	26	3	4	3	9	1	3	1	3	65
構成率(%)	9.2	9.2	40.0	4.6	6.2	4.6	13.8	1.5	4.6	1.5	4.6	100.0

(5) 新規相談内容(その2)

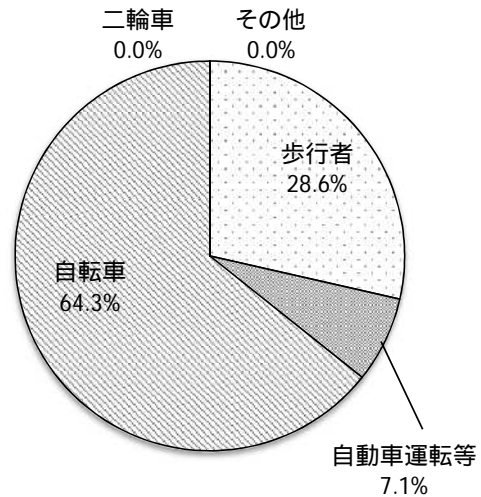
(件)



内容別	事故発生直後	交渉不調	補償関係	示談関係	その他	合計
件数	35	7	13	7	3	65
構成率(%)	53.8	10.8	20.0	10.8	4.6	100.0

(6) 新規来室相談者の当事者別件数

項目 / 内容	件数	構成率
歩行者	4	28.6
自動車運転等	1	7.1
自転車	9	64.3
二輪車	0	0.0
その他	0	0.0
合計	14	100.0





### 3 区民交通傷害保険

#### 令和3年度区民交通傷害保険の加入状況について

1 加入者数:7,320人(加入率 令和3年4月1日現在人口の約1%)

(コース別内訳)

コース	保険料 (年額)	最高補償金額		加入者数	保険金額	加入割合	
		傷害	自転車				
自転車賠償	XJ	1,400円	35万円	1億円	3,204人(16人)	4,485,600円	43.8%
	AJ	1,900円	150万円		1,535人(11人)	2,916,500円	21.0%
	BJ	2,500円	350万円		574人(5人)	1,435,000円	7.8%
	CJ	3,500円	600万円		752人(9人)	2,632,000円	10.3%
	小計				6065人(41人)	11,469,100円	82.9%
傷害のみ	A	900円	150万円		712人(1人)	640,800円	9.7%
	B	1,500円	350万円		416人(1人)	624,000円	5.7%
	C	2,500円	600万円		127人(1人)	317,500円	1.7%
	小計				1255人(3人)	1,582,300円	17.1%
合計					7,320人(44人)	13,051,400円	100%

( )内 在勤者

(年齢別内訳)

年齢	加入者数	加入割合
0歳～9歳	129	1.8%
10歳～19歳	364	5.0%
20歳～29歳	357	4.9%
30歳～39歳	431	5.9%
40歳～49歳	800	10.9%
50歳～59歳	976	13.3%
60歳～69歳	1139	15.6%
70歳～79歳	2126	29.0%
80歳～89歳	874	11.9%
90歳以上	38	0.5%

#### 2 保険期間

令和3年7月1日から令和4年6月30日まで(1年間)

申込期間:令和3年5月6日(木)～6月18日(金)

#### 3 引受保険会社

損害保険ジャパン(株)

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



江戸川区は、「ともに生きるまち」を目指して  
SDGsに取り組んでいます

令和 4 年版

(令和 3 年交通統計)

交通安全のまとめ

令和 4 年 7 月発行

江戸川区 土木部

施設管理課 交通安全推進係

☎ 5662-1998